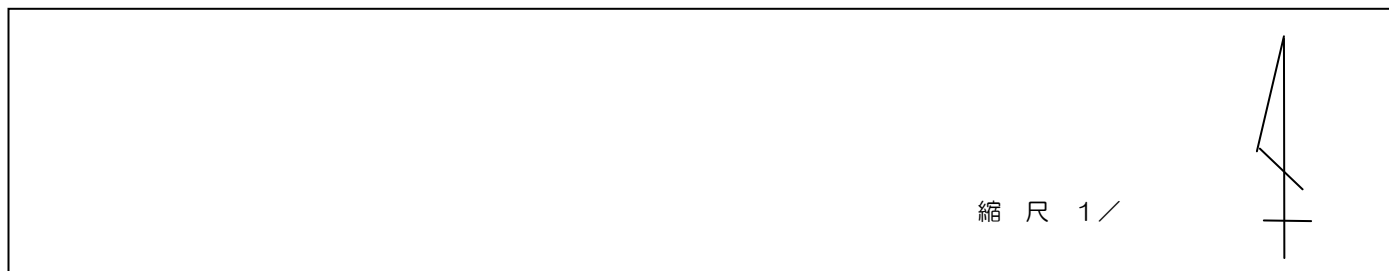


様式例第2

生産施設、緑地、緑地以外の環境施設その他の主要施設の配置図




- 備考 1. 配置図に記載する生産施設は、建築物のあるものは建築物単位で、ないものは個々に記入して下さい。
2. その他の主要施設には貯水池、井戸等の工業用水施設、電力施設、公害防止施設、倉庫、タンク等の貯蔵施設、駐車場等を含みます。配置図にはそれらの位置、形状を明示するとともに、それらの名称を付記して下さい。
3. 生産施設、緑地、緑地以外の環境施設は、右表に指定する淡い色彩でそれらの位置、形状を着色して明示するとともに、規則による届出書の別紙1～3に記載した施設番号を付記して下さい。
4. 変更の届出の場合は、変更前と変更後の状態が比較対照できるように明示して下さい。
5. 図面には縮尺並びに包囲を示す記号を記載して下さい。図面の縮尺は、原則として敷地面積が100ha未満の工場等にあつては500分の1ないし1,000分の1、100ha以上500ha未満の工場等にあつては1,000分の1ないし2,000分の1、500ha以上の工場等にあつては2,000分の1ないし3,000分の1程度として下さい。
6. 環境施設のうち屋内運動施設又は教養文化施設がある場合は、当該施設の利用規程及びその周知方法を記載した書類を添付して下さい。

施設の名称	色彩
生産施設	青
緑地	緑
緑地以外の環境施設	黄

様式例第3

特定工場用地利用状況説明書

特定工場敷地面積		㎡ (うち自己所有地		㎡)
都市計画法上の区域区分 (※右記の該当項目を○で 囲んで下さい。)	①工業専用地域	②工業地域	③準工業地域	
	④住居系地域	⑤商業系地域	⑥市街化調整区域	
	⑦未線引都市計画区域	⑧都市計画区域外	⑨都市計画なし	
特定工場用地利用状況説明図	縮尺 1/			
	特定工場の用に供する土地の説明			

- 備考 1. 自己所有地には、現在所有している土地及び将来自己の所有地となることが確実である土地を含みます。
2. 都市計画法上の用途地域を記入して下さい。
3. 特定工場の用に供する土地の説明の欄には当該土地が埋立地、埋立予定地、空地、農用地、工業団地等の別を記入して下さい。
4. 特定工場用地利用状況説明図には、当該特定工場の周辺2km程度の範囲内で海面、河川、湖沼、埋立地、山林・農用地、学校・病院・公園等の用地、住宅地、工業用地等の土地の利用状況を明示して下さい。